

# 眼とメガネの健康情報

## メガネの曇り対策

メガネをしている人が一度は悩むメガネの曇り。マスクをしている時や空調の効いてる電車から降りた瞬間など、ふとした拍子にメガネが曇つて視界不良になり、とても困ります。今は、そんなメガネの曇り対策のお話です。

### なぜメガネは曇るのか?

そもそも、なぜメガネが曇るのか。それは、レンズ表面と周囲の空気の温度差によるものです。水蒸気が細かい水滴となりレンズに付着(結露)します。その微小な水滴1粒1粒の中で、光が乱

**具体的な対策**

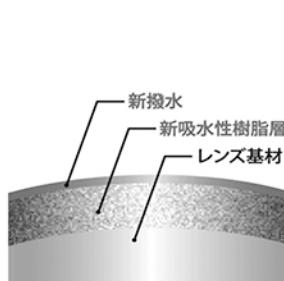
弊社で、取扱いしている曇りにくい(防曇)対策の方は2種類。それぞれの利点と欠点をご案内します。

**(1)レンズ自体に製造段階で曇りにくい表面処理(加工)を施す方法**

東海光学(株)から発売されている「MFC(メントナンスフリーコート)」は、レンズ製造の際に、水分を吸収する層(新吸水性樹脂層)を表

反射し、水滴が白く見えます。それがレンズ全面に広がって「白く曇る」のです。

メガネの曇り対策は、その微小な水滴をいかにして作らせないか、です。レンズ表面に付く空気中の水蒸気を「水滴(粒)」以外の状態にする事が出来れば、光は乱反射せず、白く見えなくなるのです。



面に施します。その層に水分を吸収させることで「水滴(粒)」の形成を阻害し、結露を防ぎます。

①レンズの表面に曇りにくい薬剤を塗る方法

レンズ表面に薬剤を塗布し、被膜を作ります。水蒸気がレンズ表面に付着した際には薬剤の効果により水の「粒」ではなく、「膜」が形成され、結露を防ぎます。現在お使いのレンズの表面に塗布するだけで、防曇効果が期待できます。ただし、強力な曇り止め製品でも直す際には、一度レンズ表面をクリーナー等でキレイに洗浄する必要があります。各メーカーから色々な曇り止め製品が発売されていますが、近年は、ブルーカットコートに代表される超撥水加工が施されているレンズが多くなってきており、製品によっては超撥水加工でせっかくの薬剤が弾かれてしまう事も。弊社では(株)サイモンから発売されている「アンチ

フォogg」をオススメしています。

②の利点と欠点をご理解いただいた上で、ご自身の生活習慣に合わせてお選び下さい。

## スタッフコラム

毎日の歯磨きにそれぞれこだわりを持っている人も多いと思います。シリートールのタブレットを舐めるそうです。また歯ブラシも日本より柔らかいのシリートールのタブレットを舐めるそうです。硬い歯ブラシで力を入れすぎると歯茎を傷つけたり、歯茎が下がってしまう等が理由として上げられるそうです。以前テレビで見て驚いた事は、新潟のとある小学校では歯磨きの際すすぎは一日のみ。これはすぎにより歯磨き粉の成分であるフッ素(フッ化ナトリウム)が洗い流されると虫歯予防に繋がりにくくなるからだそうです。その後私もすすぎを一度だけすぐようにしています。

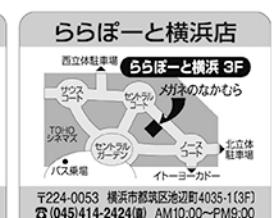
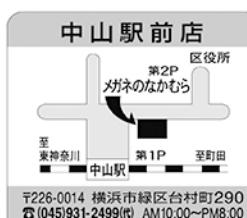
中山店 S



ベターなものより—ベストなものへ



ホームページも是非、ご覧下さい。 ブログを毎日更新中!! <https://nakamuramegane.co.jp>



メガネのなかむら 検索